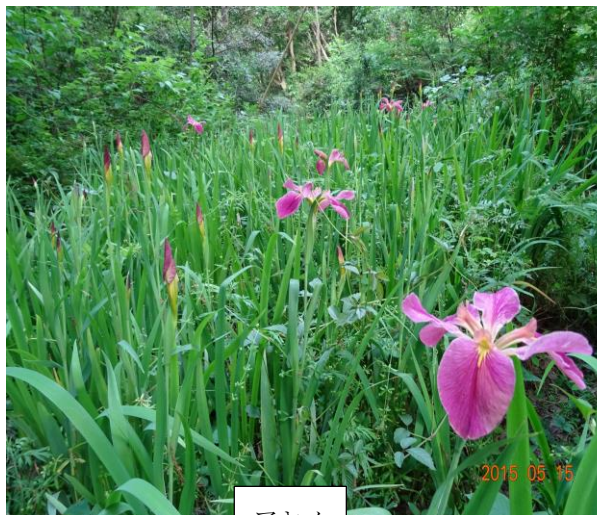


お鍬山 植物たより (H27. 5. 17)

南側の谷筋、上流堰堤では50株ほどのアヤメが咲き始めました。前日2輪ほど咲いていたのが、今日は6輪~7輪となりました。アヤメは観賞用にも栽培をされ、多くの庭でも植えられている花で日の当たる、やや乾いたところと思っていましたので、湿地でもありノハナショウブかなと思っていましたが、葉に隆起脈がないのでアヤメのようです。



アヤメ



スイカズラ

西側の遊歩道沿いの何か所かでスイカズラの花を見る事ができます。ツル性の冬にも葉を落とさない木ですが、葉の腋から2個ずつ着いたやや淡紅色を帯びた白い花です。道端にも普通に生え、籠川沿いを散歩していても見かけます。

西山橋を渡って西山橋西交差点を右折した市道沿いにはオオバウマノスズクサが2週間以上も咲いています。ツル性植物で木にからみついているので分かりにくいのですが、10個ほどぶら下がっています。サキノホンのような形をした4cmほどの大きさの花です。一見花とは思えません。9月には実になりますが、実も4cmほどですが、サキノホンのような形ではなく細長い球状です。

遊歩道沿いには草丈10cmほどのニガナやニワセキショウも所々に咲いています。農道を散歩していると必ず見る野草です。ニガナは5弁の黄色の花です。ニワセキショウは6弁の花で淡紫色の可愛い花のためか、雑草として公園の芝生では抜き取られる運命なのに、その可愛さから残されているとか。だから身近によく見かけるのかもしれませんが。散歩していて路傍でみる草花はお鍬山を散歩していても多くを見る事ができます。



オオバウマノスズクサ



ニガナ



ニワセキショウ

